

研究名：病棟内で保育士が関わるインシデントの傾向と対策

1．研究の目的

病棟内で保育士が関わるインシデント内容について、患者さんの年齢や疾患、状況等の違いを把握することで、保育士自身がどのような点に配慮しながら行動すべきか考えることができ、インシデントを未然に防ぐことができるのではないかと考えます。また保育士の経験年数等の傾向を把握することが、新採用者の指導や経年者教育につながるのではないかと考えます。そこで病棟内で保育士が関わるインシデントの傾向を明らかにし、事故を未然に防ぐ対策を検討します。

2．研究の方法

研究対象：2019年5月～2021年4月までの7～10階東西病棟の保育士が発見・関与したインシデントの事例

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年12月

研究方法：研究対象の病棟で保育士が発見・関与したインシデントの事例を集計し、患者さんの年齢、疾患、状況、保育士の経験年数等について分類し分析を行います。

3．研究に用いる情報の種類

インシデント事例対象の患者さんの年齢、疾患、状況等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は日本医療保育学会での発表で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 9階西病棟 保育士 八尾正美

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7516）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部 9階西病棟 保育士 八尾正美